



## 第5号 ご挨拶

新年度には、多くの新入社員を迎え入れたことと思います。彼らの特性を把握し、「適材適所」な人材配置をするのに多くの企業が経験に基づいた知恵を絞っていることでしょう。その企業文化を理解した人事部で培われた人事異動のノウハウを連綿と引き継ぐことは、企業文化の醸成の土台を支えるといっても過言ではないかもしれません。その機能を AI で実現した、というのが今回ご紹介する AI のご説明です。各社の製造の現場や管理部門などのありとあらゆる分野のその道の職人や匠の技術は、人に引き継ぐのではなく、AI に引き継がれる、そして人間はそれにさらなる価値を加えるという世界の実現を私たちはお手伝いし、それはもう実現しています。

企業が抱える税務申告や税務コンプライアンスについても同様です。これまでの人の手に頼る作業から可能な限りの作業をテクノロジーに移管させ、ミスや不正をなくし、処理速度を上げ、効率性を高めていくことは、企業の競争力を高めるのに大いに役立つでしょう。

KPMG 中国 GJP 中国総代表 高部 一郎

## 1. AI を活用した人事業務の効率化・高度化

昨今のデジタルトランスフォーメーションの波は、あらゆるビジネスを劇的に変化させています。人事業務等のバックオフィス業務も例外ではなく、最先端技術を活用した業務効率の向上、業務プロセスの最適化を目指した取組みが行われています。特に、多様化・複雑化するビジネスに対して、最適な人材配置の実現は、企業の競争力向上のための重要な経営課題の 1 つと言えます。

この課題に対して、デジタルテクノロジーを活用した取組みが「HR-Tech」と呼ばれ話題になっているものの、大きな効果が得られていないケースが散見されます。これは、人材配置業務の効率化、高度化に対して表面的な対応により、ミスマッチが発生していることが要因であると考えられます。

> [全文はこちら](#) (日本語)

## 2. 【対談】ハイパーコネクティビティの時代に求められる、企業のサイバーリスク対応とは

情報システム部のみがかかっていた、「情報セキュリティ」の時代、サイバー攻撃はサーバールームで起こっていた。しかし、企業活動の全フィールドがデジタル化した今、サイバーリスクは、企業の実際の現場作業など、フィジカルな部分にも拡大している。

これは、決して対岸の火事ではない。経営陣が積極的に関与していなくては、円滑な企業活動を守ることができなくなっているのである。

今回は、サイバーセキュリティの最前線で活躍する、EMC ジャパン RSA ゼネラルマネージャーの貴島直也氏に、ハイパーコネクティビティの時代に求められるサイバースイクへの対応について、KPMG コンサルティング パートナーの田口篤が話を伺った。

> [全文はこちら](#) (日本語)

### 3. テクノロジーによって企業内の税務機能を変える ～2020 年に向けての実用的なガイド

テクノロジーによって問題を解決するにあたり、各企業の特性を考慮する必要があります。次の例を考えてみましょう。

- 1) 財務担当者は税務コンプライアンスをサポートするために、多くの時間を費やして人工プロセスを完成させます。この状況で費やした多くの時間をどのように減少させますか？
- 2) 納税申告書に記入するデータを取得するのは難しい。それはさまざまなソースからデータを取得する必要があるためです。何かもっといい方法はありますか？
- 3) 納税申告書の正確性を確保するために、毎月多くの時間を費やしてデータを確認、調整・チェックしますが、申告書の正確性を完全に確信することは一度もありません。
- 4) 税務マネージャーとして、企業が実施している活動、取引、あるいは進行中のものを理解するのは難しいです。サポートできますか？
- 5) 税務局はデータの収集と分析のテストを行うために、テクノロジーに多額の投資をしていると聞きましたが、税務局の調査の過程で何か見わかりますか？
- 6) 税務マネージャーとして、税務問題を管理するために、毎日多くの時間をかけてビジネス情報を収集していますが、どうやって関連問題の発生を防ぐための時間を確保することができますか？
- 7) 今期の予算では、新しい税務担当の社員を雇用したり、テクノロジーに投資して既存の問題を解決するのは難しい。

上記のポイントは多くの企業が直面している問題と、テクノロジー・ソリューションを選ぶ原因を示しています。多くの場合、企業は現在のシステム / プロセスが非効率であるため、正確性と洞察力を向上させるためや潜在的なリスクに備えるためにテクノロジー・ソリューションを選択します。不必要な衝動消費を避けたいなら、買い物に行く前にリストを整理する必要があります。テクノロジーに対しても同じです。

現在市場にある税務テクノロジー・ソリューションのほとんどは、4 つのカテゴリに分けることができます。詳細は以下のリンクをご覧ください。

- 1) コンプライアンス・ソリューション
- 2) 洞察力・ソリューション
- 3) プロセス管理・ソリューション
- 4) 上記 3 つのソリューションを成功または促進させるアクセサリ、コンポーネント、あるいはインフラストラクチャー。

> [全文はこちら](#) (中国語)

> [全文はこちら](#) (英語)

## Contact us お問い合わせ先

GJP China Markets: [gjpmarkets.china@kpmg.com](mailto:gjpmarkets.china@kpmg.com)

Tel: [+86 \(21\) 2212 2247](tel:+862122122247) (日本語)